

MIHO'S SPECIAL CONCERT

MIHO'S SPECIAL CONCERT

My true self

2021.9.4 sat

開場 13:00 / 開演 14:00

会場：フェニーチェ堺 小ホール
料金：4000円 [チケット有]

ご予約・チケット購入などお問合せは
MAIL miho_koshi@hotmail.com

Artist

<vo>miho bloom <sax>栗田洋輔

<vln>籠谷紗希 <pf>野上朝生

<bs>畠山令 <perc>池田安友子

<dr>三夜陽一郎

アクセス：<https://www.fenice-sacay.jp/common/access/>
住所：堺市堺区翁橋町2-1-1 TEL：072-223-1000

MIHO'S SPECIAL CONCERT

My true self

2021.9.4 sat
開場 13:00 / 開演 14:00

Welcome to miho's special concert

いつも温かく応援して下さる皆さま、本当にありがとうございます。

今回、このコンサートを開催しようと思ったのは、今までなかなか叶わなかった本当の私 [My True Self] を表現したいと思ったからです。今の私があるのは、今までに出会ったすべての人とすべての出来事のおかげです。そこから、私が何を感じ、何を信じ、今どこへ向かおうとしているのかを、成長の証として皆さんに見ていただけたら嬉しいです。

人生の新しいスタートを切った今、miho bloom として、「歌」だけでなく「朗読」も取り入れ、私の『大好き』を思い切り表現したいと思っています。

私の大切な皆さんに会場でお会いできることを、心から楽しみにしています。

miho bloom

Access

会場：フェニーチェ堺 小ホール

住所：堺市堺区翁橋町 2-1-1

TEL：072-223-1000

<https://www.fenice-sacay.jp/comm on/access/>



Ticket

料金：4000円 [チケット有]

ご予約・チケット購入などお問合せは

MAIL miho_koshi@hotmail.com

Vocalist Profile

miho bloom

[Jazz vocal]

2005年、中学英語教諭時に喉を傷め、高田修治氏(元マヒナスターズ)よりボイス・トレーニングを受ける。その際「歌うこと」を勧められ、ジャズボーカルの魅力に引き込まれる。以来地元・大阪にてジャズボーカリストとしての活動を始める。2007年にアメリカのRiverside州立大学に留学。在学中は大学のJazz Ensemble(big band)などでライブやコンサート活動を行うなど、生きた本場の英語を学ぶ。2009年に帰国し、大阪にてライブ活動を再開。更に研鑽を積むべくジャズボーカルを宮下博行氏に師事。精緻な英語発音に裏打ちされた表現力と肉感的なハスキーボイスには定評があり、歌うジャンルはジャズ・ソウル・ポップス等多岐に亘る。また20年以上に及ぶ指導経験を活かし、自身の主催による「英語発音解説付きボーカルセッション」や英語全般を網羅した個別指導を行うなど、講師としての活動も同時に行っている。



Artist Profile

栗田 洋輔 Yosuke Kurita [Saxophone]

パークリー音大より奨学金を獲得し渡米、在学中よりボストン・ニューヨークでライブ・レコーディング活動を行う。また在学中に小曾根真氏よりジャズスピリットを学び、同大学を最優等で卒業。翌年には自身名義のアルバム「Sleepin' Sheep」を、また自身結成のバンド Vermilion Field 名義で5枚のアルバムをビクター等よりリリース。著名アーティストとの共演や多数の録音作品に参加、すみだストリートジャズフェスティバルの公式テーマ曲「太陽の樹」の編曲を担当。2018年より日本最古の芸能祖神とされる「関蟬丸神社」芸能大使を拝命、また同年より自身の主催するジャズ歴史講座「探検! JAZZの世界」を始め、クリニック等後進の育成にも注力している。



籠谷 紗希 Saki Kagotani [Violin]

自身のキャッチコピーは「ココロ歌うバイオリンist～あなたに愛と情を運びます～」。

2歳より始めたバイオリンは自由に表現させてくれる楽器となる。バンド活動を経て2017年にソロ活動開始。バイオリンソロオリジナルミニアルバム「峠をこえたら」をリリース(2017年7月)。ピアノ、バイオリンでレコーディング、定期的なライブ活動、楽曲アレンジ提供を行う。2020年には、ピアノ & バイオリン Duo 『Tomoo&Saki』を結成し、アルバム『キミとボクのカタチ』を発売。



野上 朝生 Tomoo Nogami [Piano]

作曲、アレンジ、ピアノ、楽曲提供、舞台の音楽、など活動は多岐にわたる。ジブリのジャズアレンジアルバム「ジブリジャズ / All That Jazz」のすべての曲のアレンジを手がけ、シリーズで累計20万枚におよぶ好評をえ、各地でライブ活動を行う。絵を描くように紡ぎ出すメロディーは何色にも変化し、心の琴線に触れる。奈良に縁あって関東から移住。奈良のイベントや寺院、ナラマチにある旅館などでもライブを行い日々拡大中。最近ではバイオリンとのDUO『Tomoo&Saki』を始動、4月に1stアルバム『キミとボクのカタチ』をリリース。



畠山 令 Ryo Hatakeyama [Bass]

神戸出身。18歳の時にエレクトリック・ベースを始め、その後、甲陽音楽学院に入学。上山崎初美氏に師事し、ベースという楽器の持つ可能性を体得する。ジャズの持つ即興性や音楽の広がりを感じ、20歳でアコースティック・ベースに転向。パークリー音楽大学に奨学金を得て入学。在学中は R.Mahdi、J.Lockwood 氏らに師事。また学生時代より現地アメリカの数々のライブハウスで演奏する。2006年から2009年には Rodney Whitaker に師事。卒業後に帰国し自己のグループを中心に「ジャズの伝統を大切にしながら、新しく個性のある音楽の創作」をモットーに活動している。2018年に自身初となる1stアルバム "Mosaic Structure" を発売。国内のみならずフランス、ドイツ、ルーマニア、台湾等でも演奏をする。



池田 安友子 Ayuko Ikeda [Percussion]

大阪芸術大学打楽器専攻卒業。現在ジャンルや国内外を問わず、年間200本を超えるコンサート・ライブ活動を精力的に展開している。Fried Pride や佐藤竹善など様々なアーティストのライブやレコーディング、Eテレ「シャキーン!」【おちよん】録音、演劇やミュージカルなど、多数参加している。2013年5月長野県白馬にてフィールドレコーディングしたパーカッションソングCD「こだま」発表。パーカッションパフォーマンス Beat JACK、季節のいとなみなどを歌う女性5人組ユニット Colloid、メンバー。
<http://ayuko.jp/>



三夜 陽一郎 Yoichiro Sanya [Drum]

16歳よりドラムを始め、ヤマハ音楽院卒業後プロとして活動を始める。金子敏男、御葉袋一男、両氏に師事。以後、国内外問わずツアーサポート、レコーディング、ライブ等その活動は多岐にわたる。2000年、レーナマリア氏のサポート。2001年、韓国 jazz フェスティバルにゲスト参加。その後、クイズヘキサゴンのエンディングテーマのシンガー、RYOJ氏のレコーディング及びツアーに参加。朝の連続ドラマ小説「てっぺん」【カーネーション】のレコーディング参加。また、大平サブロー氏のサポートも行う。2018年、薬師寺寛邦氏の般若心経プロジェクトにて、北京、杭州、広州、上海、香港、台湾ツアーに参加。など、さまざまなシーンで活躍している。

